

| No | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|----------------------------------|---|---|---|---|---|
| 通し番号 | 教材 2 | 教材 4 | 教材 6 | 教材 9 | 教材 10 |
| 団体名 | 特許庁 | 特許庁 | 北海道経済産業局 | 文化庁 | 文化庁 |
| 担当部署 | 企画調査課 | 広報室 | 地域経済部 産業技術課 知的財産室 | 著作権課著作権普及係 | 著作権課著作権普及係 |
| 電話番号 | 03-3592-2911 | 03-3501-6792 | 011-709-2311 (内線2586) | 03-5253-4111 | 03-5253-4111 |
| メールアドレス | PA0960@jpo.go.jp | PA0270@jpo.go.jp | hokkaido-chizai@meti.go.jp | ckyouiku@mext.go.jp | ckyouiku@mext.go.jp |
| 教材名 | アイデア活かそう未来へ 知的創造時代に向けて | マンガ「知財の歴史」 | 発明・工夫と特許の国へようこそ！ | マンガでわかる著作物の利用「作太郎の奮闘記?市民文化祭を成功させよう?」 | はじめて学ぶ著作権 |
| 媒体 | インターネット | その他 | インターネット | インターネット | |
| 媒体URL | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/red/redirect_02.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/ext/ext-link_04.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/ext/ext-link_06.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/ext/ext-link_09.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/ext/ext-link_10.html |
| 形態 | 教材の提供 | 教材の提供 | 教材の提供 | 動画 | 教材 |
| 教材の公開・非公開 | 公開 | 公開 | 公開 | 公開 | 公開 |
| 教材利用に要する費用 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 |
| 講師派遣の可否・経費 | 否 | 否 | 否 | 否 | 否 |
| 教材・派遣等の費用目安 | - | - | - | 0円/回 | 0円/回 |
| 指導案の有無 | 無 | 無 | 無 | 有 | 有 |
| 時間 | 90分以内 | 90分以内 | 5分以内 | 30分以内 | 30分以内 |
| ページ数 (冊子の場合) | 62 | 27 | | | 8 |
| フリーワード | 特許制度をはじめとする知的財産制度の概要、産業発展と特許の関わりについて、マンガでわかりやすく説明した知的財産制度を学ぶ初級向け学習用資料。 | 特許、意匠、商標など、産業財産権にまつわる歴史的なエピソードを1ページマンガのシリーズで紹介している。 | 発明家や歴史が学べる！世界の発明家の紹介、道具や特許の歴史、発明クイズなどのページがあります。 | 主人公が仕事の中で著作権の問題にする物語をFlashの動画形式で学ぶことができる。マンガのPDFファイル、指導案、ワークシートも提供。 | 著作者の権利に関する3つのお話を紙芝居形式で学ぶことができる。イラストはやなせたかし氏。紙芝居のほか、キャラクターの素材や指導案、ワークシートも提供。 |
| 備考 | | | 小ネタ集のようなものですので、各小ネタを授業の中で短時間で使用していただくことができます。 | | |
| 知財創造教育の三つの柱 | 知財創造教育における学習内容 | | | | |
| (1) 知的財産のきまりを知る | 人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解する (第2の [公民的分野] 2C (1) ア (ア)) | | | ● | ● |
| (2) 新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する | [地理的分野] | | | | |
| | A 世界と日本の地域構成 | | | | |
| | B 世界の様々な地域 | | | | |
| | C 日本の様々な地域 | | | | |
| | [歴史的分野] | | | | |
| | A 歴史との対話 | | | ● | |
| | B 近世までの日本とアジア | | | ● | |
| | C 近現代の日本と世界 | ● | ● | ● | |
| | [公民的分野] | | | | |
| | A 私たちと現代社会 | | | | |
| B 私たちと経済 | | | | | |
| C 私たちと政治 | | | | | |
| D 私たちと国際社会の諸課題 | | | | | |

| No | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
|----------------------------------|---|---|---|---|---|
| 通し番号 | 教材 1 1 | 教材 1 2 | 教材 1 3 | 教材 1 4 | 教材 1 5 |
| 団体名 | 文化庁 | 文化庁 | 文化庁 | 文化庁 | 文化庁 |
| 担当部署 | 著作権課著作権普及係 | 著作権課著作権普及係 | 著作権課著作権普及係 | 著作権課著作権普及係 | 著作権課著作権普及係 |
| 電話番号 | 03-5253-4111 | 03-5253-4111 | 03-5253-4111 | 03-5253-4111 | 03-5253-4111 |
| メールアドレス | ckyoiuku@mext.go.jp | ckyoiuku@mext.go.jp | ckyoiuku@mext.go.jp | ckyoiuku@mext.go.jp | ckyoiuku@mext.go.jp |
| 教材名 | 著作権教育5分間の使い方 | 楽しく学ぼうみんなの著作権 | 高校生のための著作権教材 | 著作権なるほど質問箱 | 著作権テキスト～初めて学ぶ人のために～ |
| 媒体 | インターネット | インターネット | インターネット | インターネット | インターネット |
| 媒体URL | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/ext/ext-link_11.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/ext/ext-link_12.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/ext/ext-link_13.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/ext/ext-link_14.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/red/redirect_15.html |
| 形態 | 教材 | 動画 | 教材 | Q&A | 教材 |
| 教材の公開・非公開 | 公開 | 公開 | 公開 | 公開 | 公開 |
| 教材利用に要する費用 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 |
| 講師派遣の可否・経費 | 否 | 否 | 否 | 否 | 否 |
| 教材・派遣等の費用目安 | 0円/回 | 0円/回 | 0円/回 | 0円/回 | 0円/回 |
| 指導案の有無 | 有 | 有 | 有 | 有 | 有 |
| 時間 | 30分以内 | 30分以内 | 30分以内 | 30分以内 | 30分以内 |
| ページ数 (冊子の場合) | 16 | | 1 | | |
| フリーワード | 教育活動における著作物の利用について、教科ごとに場面を設定して解説する指導事例集。教員と学習者両方が使用可能。 | 著作権の基本的な疑問への回答・解説をFlashの動画形式で学ぶことができる。ブラウザ上での手動・自動再生視聴のほか、ダウンロード視聴版、指導案も提供。 | 学校生活の中での著作権に関する疑問をテーマにしたワークシートと指導案。テーマごとにダウンロード可能。 | 著作権に関するよくある質問と回答。利用場面ごとの検索などが可能。 | 著作権について基礎から体系的に学ぶためのテキスト。 |
| 備考 | 紙媒体は原則として文化庁主催講習会のみで配布 | | | | 紙媒体は原則として文化庁主催講習会、地方自治体と共催の著作権セミナーのみで配布 |
| 知財創造教育の三つの柱 | 知財創造教育における学習内容 | | | | |
| (1) 知的財産のきまりを知る | 人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解する (第2の [公民的分野] 2 C (1) ア (ア)) | ● | ● | ● | ● |
| (2) 新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する | [地理的分野] | | | | |
| | A 世界と日本の地域構成 | | | | |
| | B 世界の様々な地域 | | | | |
| | C 日本の様々な地域 | | | | |
| | [歴史的分野] | | | | |
| | A 歴史との対話 | ● | | | |
| | B 近世までの日本とアジア | | | | |
| | C 近現代の日本と世界 | | | | |
| | [公民的分野] | | | | |
| | A 私たちと現代社会 | | | | |
| B 私たちと経済 | | | | | |
| C 私たちと政治 | | | | | |
| D 私たちと国際社会の諸課題 | ● | | | | |

| No | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
|----------------------------------|---|--|---|---|---|
| 通し番号 | 教材 2 1 | 教材 3 3 | 教材 3 4 | 教材 3 5 | 教材 3 6 |
| 団体名 | 公益社団法人著作権情報センター | 日本弁理士会 | 日本弁理士会 | 日本弁理士会 | 日本弁理士会 |
| 担当部署 | | 知的財産支援センター第1事業部 | 知的財産支援センター第1事業部 | 知的財産支援センター第1事業部 | 知的財産支援センター第1事業部 |
| 電話番号 | 03-5309-2421 | 03-3519-2709 | 03-3519-2709 | 03-3519-2709 | 03-3519-2709 |
| メールアドレス | | | | | |
| 教材名 | 5分でできる著作権教育 | 電子紙芝居授業 タイトル1：「パン職人レオ君の物語 第二章」 タイトル2：「パン職人レオ君の物語 第三章」 | 電子紙芝居授業 「はつめいってなあに？ 第一章」 | 電子紙芝居授業 「はつめいってなあに？ 第二章」 | 電子紙芝居授業 「マンガ本の漫画は誰のもの？ 第一話」 |
| 媒体 | インターネット | インターネット | インターネット | インターネット | その他 |
| 媒体URL | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyoiuku/program/ext/ext-link_21.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyoiuku/program/ext/ext-link_33.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyoiuku/program/ext/ext-link_34.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyoiuku/program/ext/ext-link_35.html | - |
| 形態 | 教材 | 動画視聴 | 動画視聴 | 動画視聴 | 動画視聴 |
| 教材の公開・非公開 | 公開 | 公開 | 公開 | 公開 | 非公開 |
| 教材利用に要する費用 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 |
| 講師派遣の可否・経費 | | 可・有償 | 可・有償 | 可・有償 | 可・有償 |
| 教材・派遣等の費用目安 | | 5万円/回 | 5万円/回 | 5万円/回 | 5万円/回 |
| 指導案の有無 | 有 | 無 | 無 | 無 | 無 |
| 時間 | 15分以内 | 30分以内 | 15分以内 | 15分以内 | 30分以内 |
| ページ数 (冊子の場合) | | - | - | - | - |
| フリーワード | 5分でできる著作権教育 | タイトル1：「パン職人レオ君の物語 第二章」 ⇒「発明をした場合に特許を取ること」の重要性をやさしく説明する。特許を取ること、発明を他人に真似されないようにすることができること、他人は、発明品の真似をして簡単に同じ物を作ることができ、発明をするための労力や費用がかからない分、安く売ることができてしまうこと、消費者は、同じ品質のものであれば、できるだけ安い物を買う傾向にあり、発明者は発明をするための労力や費用 | タイトル2：「パン職人レオ君の物語 第三章」 ⇒「発明をした場合に特許を取ること」の重要性をやさしく説明する。特許を他人に使わせることができることや特許を他人に使わせることで、特許を持つ者、特許を使わせてもらう者、及び消費者である第三者のいずれにもメリットがあることを理解させることをねらう。 | 発明とは何か、特許とは何かをやさしく説明する。発明した場合には、特許出願をすることで特許をとれることを理解させる。特許を取ることを助ける職業として、弁理士が存在することを理解させる。特許をとった物については、他人は真似することができないことを理解させる。 | マンガ本をコピーして友達に配ってよいかどうかを考えることで、著作権の考え方を知る。 |
| 備考 | | | | | |
| 知財創造教育の三つの柱 | 知財創造教育における学習内容 | | | | |
| (1) 知的財産のきまりを知る | 人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解する (第2の [公民的分野] 2 C (1) ア (ア)) | ● | ● | | ● |
| (2) 新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する | [地理的分野] | | | | |
| | A 世界と日本の地域構成 | | | | |
| | B 世界の様々な地域 | | | | |
| | C 日本の様々な地域 | | | | |
| | [歴史的分野] | | | | |
| | A 歴史との対話 | ● | | | |
| | B 近世までの日本とアジア | | | | |
| | C 近現代の日本と世界 | | | | |
| [公民的分野] | | | | | |
| A 私たちと現代社会 | | | ● | ● | ● |
| B 私たちと経済 | | ● | | ● | |
| C 私たちと政治 | | | | | |
| D 私たちと国際社会の諸課題 | | | | | |

| No | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
|----------------------------------|---|---|--|---|--|
| 通し番号 | 教材37 | 教材38 | 教材39 | 教材40 | 教材41 |
| 団体名 | 日本弁理士会 | 日本弁理士会 | 日本弁理士会 | 日本弁理士会 | 日本弁理士会 |
| 担当部署 | 知的財産支援センター 第1事業部 | 知的財産支援センター 第1事業部 | 知的財産支援センター 第1事業部 | 知的財産支援センター 第1事業部 | 知的財産支援センター 第1事業部 |
| 電話番号 | 03-3519-2709 | 03-3519-2709 | 03-3519-2709 | 03-3519-2709 | 03-3519-2709 |
| メールアドレス | | | | | |
| 教材名 | 電子紙芝居授業 「マンガ本の漫画は誰のもの？第二話」 | 電子紙芝居授業 「高橋是清の特許制度ことはじめ」 | 電子紙芝居授業 「是清さんに聞いてみよう」 | 電子紙芝居授業 タイトル1：「ヒット商品を支えた知的財産権 豊富な発泡へのこだわり～「きき湯の知的財産権」～」 タイトル2：「ヒット商品を支えた知的財産権 世界が認めた町工場の職人芸～ブルトップ缶の知的財産権～」 タイトル3：「ヒット商品を支えた知的財産権 世界を変える最新技術～「天然ガス採掘」を支える油井管（ゆせいかん）の知的財産権～」 タイトル4「電子紙芝居授業 ヒット商品を支えた知的財産権 ICカードでキーレス&キャッシュレス～コインロッカー「A i T」の知的財産権～」 | 電子紙芝居授業 ヒット商品を支えた知的財産権 「自分のライフスタイルを発見できる店」を目指して ～ホームセンターの商標権～ |
| 媒体 | その他 | その他 | その他 | その他 | その他 |
| 媒体URL | - | - | - | - | - |
| 形態 | 動画視聴 | 動画視聴 | 動画視聴 | 教材の提供 | 教材の提供 |
| 教材の公開・非公開 | 非公開 | 非公開 | 非公開 | 非公開 | 非公開 |
| 教材利用に要する費用 | 無料 | 無料 | 無料 | 有料 | 有料 |
| 講師派遣の可否・経費 | 可・有償 | 可・有償 | 可・有償 | 可・有償 | 可・有償 |
| 教材・派遣等の費用目安 | 5万円/回 | 5万円/回 | 5万円/回 | 5万円/回 | 5万円/回 |
| 指導案の有無 | 無 | 無 | 無 | 無 | 無 |
| 時間 | 15分以内 | 15分以内 | 5分以内 | 30分以内 | 30分以内 |
| ページ数（冊子の場合） | - | - | - | 1 | - |
| フリーワード | 学校の中にある著作物を探すことで、著作物、著作権についての理解を深める。 | 特許局の初代局長であり、総理大臣にもなった高橋是清が、なぜ知的財産権の精度を整えたのかを知る。 | 特許局の初代局長であり、総理大臣にもなった高橋是清が、知的財産制度、弁理士の仕事などを教えてくれる。 | タイトル1：「ヒット商品を支えた知的財産権 豊富な発泡へのこだわり～「きき湯の知的財産権」～」⇒きき湯、ヒット商品 タイトル2：「ヒット商品を支えた知的財産権 世界が認めた町工場の職人芸～ブルトップ缶の知的財産権～」⇒ブルトップ缶、町工場、ヒット商品 タイトル3：「ヒット商品を支えた知的財産権 世界を変える最新技術～「天然ガス採掘」を支える油井管（ゆせいかん）の知的財産権～」⇒天然ガス、油井管、ヒット商品 タイトル4「電子紙芝居授業 ヒット商品を支えた知的財産権 ICカードでキーレス&キャッシュレス～コインロッカー「A i T」の知的財産権～」⇒コインロッカー、A i T、ヒット商品 | 商標の選択、商標登録出願、ブランド |
| 備考 | | | | | |
| 知財創造教育の三つの柱 | 知財創造教育における学習内容 | | | | |
| (1) 知的財産のきまりを知る | 人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解する（第2の〔公民的分野〕2C（1）ア（ア）） | ● | ● | ● | |
| (2) 新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する | 〔地理的分野〕 | | | | |
| | A 世界と日本の地域構成 | | | | |
| | B 世界の様々な地域 | | | | |
| | C 日本の様々な地域 | | | | |
| | 〔歴史的分野〕 | | | | |
| | A 歴史との対話 | | | | |
| | B 近世までの日本とアジア | | | | |
| | C 近現代の日本と世界 | | ● | ● | |
| 〔公民的分野〕 | | | | | |
| A 私たちと現代社会 | ● | ● | ● | ● | ● |
| B 私たちと経済 | | | | ● | ● |
| C 私たちと政治 | | | | | |
| D 私たちと国際社会の諸課題 | | | | | |

| No | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
|----------------------------------|--|------------------------|---|---------------------------------------|---|
| 通し番号 | 教材 4 9 | 教材 5 0 | 教材 5 1 | 教材 5 2 | 教材 5 7 |
| 団体名 | 日本弁理士会 | 日本弁理士会 | 日本弁理士会 | 日本弁理士会 | 日本弁理士会 |
| 担当部署 | 知的財産支援センター 第 1 事業部 | 知的財産支援センター 第 1 事業部 | 知的財産支援センター 第 1 事業部 | 知的財産支援センター 第 1 事業部 | 知的財産支援センター 第 1 事業部 |
| 電話番号 | 03-3519-2709 | 03-3519-2709 | 03-3519-2709 | 03-3519-2709 | 03-3519-2709 |
| メールアドレス | | | | | |
| 教材名 | 電子紙芝居授業 タイトル1：「商標って何？第一章」 タイトル2：「商標って何？第二章」 | 電子紙芝居授業 「商標って何？第三章」 | 江戸小町の登録商標 | 弁理士 加賀美鏡一郎 意匠編 | 発明工作授業 「ペーパータワー」 |
| 媒体 | その他 | その他 | その他 | その他 | インターネット |
| 媒体URL | - | - | - | - | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/red/redirect_57.html |
| 形態 | 教材の提供 | 教材の提供 | 体験型 | 体験型 | 体験型 |
| 教材の公開・非公開 | 非公開 | 非公開 | 非公開 | 非公開 | 公開 |
| 教材利用に要する費用 | 有料 | 有料 | 応相談 | 応相談 | 無料 |
| 講師派遣の可否・経費 | 可・有償 | 可・有償 | 可・有償 | 可・有償 | 可・有償 |
| 教材・派遣等の費用目安 | 5万円/回 | 5万円/回 | 5万円/回 | 5万円/回 | 5万円/回 |
| 指導案の有無 | 無 | 無 | 無 | 無 | 有 |
| 時間 | 15分以内 | 5分以内 | 90分以内 | 50分以内 | 50分以内 |
| ページ数（冊子の場合） | - | - | - | - | - |
| フリーワード | タイトル1：「商標って何？第一章」 ⇒ブランド、マーク、偽物 問題提起 タイトル2：「商標って何？第二章」 ⇒ブランド、マーク、商標登録 | 弁理士、模倣防止、警告、裁判 問題解決 | 電子紙芝居を用いた寸劇形式で商標権や商標権侵害について学ぶ。 | 電子紙芝居を用いたドラマ形式（音声無し）で意匠権や意匠権侵害について学ぶ。 | おもりの重量に耐えることのできる紙のタワー（発明品）を作り、その高さを競う。 |
| 備考 | | | 弁理士以外の登場人物の音声が付いているバージョンと、全て音声無しのバージョンの2つの形式あり。 | 生徒にセリフを読ませる場合、4人以上推奨。 | |
| 知財創造教育の三つの柱 | 知財創造教育における学習内容 | | | | |
| (1) 知的財産のきまりを知る | 人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解する（第2の〔公民的分野〕2C（1）ア（ア）） | | ● | ● | ● |
| (2) 新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する | 〔地理的分野〕 | | | | |
| | A 世界と日本の地域構成 | | | | |
| | B 世界の様々な地域 | | | | |
| | C 日本の様々な地域 | | | | |
| | 〔歴史的分野〕 | | | | |
| | A 歴史との対話 | | | | |
| | B 近世までの日本とアジア | | | | |
| | C 近現代の日本と世界 | | | | |
| 〔公民的分野〕 | | | | | |
| A 私たちと現代社会 | ● | ● | | | |
| B 私たちと経済 | ● | ● | | | |
| C 私たちと政治 | | | | | |
| D 私たちと国際社会の諸課題 | | | | ● | |

| No | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|----------------------------------|---|---|---|--------------------------------------|---|
| 通し番号 | 教材 5 9 | 教材 6 1 | 教材 6 3 | 教材 6 7 | 教材 6 9 |
| 団体名 | 日本弁理士会 | 日本弁理士会 | 日本弁理士会 | 日本弁理士会 | 刈谷少年少女発明クラブ |
| 担当部署 | 知的財産支援センター 第1事業部 | 知的財産支援センター 第1事業部 | 知的財産支援センター 第1事業部 | 知的財産支援センター 第1事業部 | |
| 電話番号 | 03-3519-2709 | 03-3519-2709 | 03-3519-2709 | 03-3519-2709 | 0566-23-1161 |
| メールアドレス | | | | | |
| 教材名 | 発明工作授業 「はっぴょんをわたらせよう」 | フリー教材 先生のための知財のひきだし | 教員が自由に利用可能な教材 はっぴょんといっしょに知財を学ぼう 「意匠ってなんだろう」 | 商品開発と知的財産権 | 創造性開発体験教室 「高いタワーを作りなさい」 |
| 媒体 | インターネット | インターネット | インターネット | その他 | その他 |
| 媒体URL | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/red/redirect_59.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/ext/ext-link_61.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/ext/ext-link_63.html | - | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/red/redirect_69.html |
| 形態 | 体験型 | その他 | 動画視聴 | 教材の提供 | 体験型 |
| 教材の公開・非公開 | 公開 | 公開 | 公開 | 非公開 | 公開 |
| 教材利用に要する費用 | 無料 | 無料 | 無料 | 有料 | 無料 |
| 講師派遣の可否・経費 | 可・有償 | 否 | 否 | 可・有償 | 可・有償 |
| 教材・派遣等の費用目安 | 5万円/回 | 否 | 否 | 5万円/回 | |
| 指導案の有無 | 有 | 有 | 有 | 無 | 無 |
| 時間 | 50分以内 | 5分以内 | 15分以内 | 30分以内 | 30分以内 |
| ページ数 (冊子の場合) | - | - | - | 1 | 6 |
| フリーワード | 所定間隔(約1m)を隔てた2つの机の間に紙の橋(発明品)を作り、その強さを競う。 | 様々な教科に対応した、授業の導入として使える知的財産権エピソード(知財ネタ)を提供する。 | 意匠制度の概要とデザインを保護する仕組みを学習する。 | グループワークでの商品開発を通じて、知的財産権の種類や重要性を理解する。 | バルサ材・ストローで高いタワーを作る |
| 備考 | | 2018年7月時点で23テーマ。随時補充。 | | | |
| 知財創造教育の三つの柱 | 知財創造教育における学習内容 | | | | |
| (1) 知的財産のきまりを知る | ● | ● | | | |
| (2) 新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する | 〔地理的分野〕 | | | | |
| | A 世界と日本の地域構成 | | | | |
| | B 世界の様々な地域 | | | ● | ● |
| | C 日本の様々な地域 | | | | |
| | 〔歴史的分野〕 | | | | |
| | A 歴史との対話 | | | ● | ● |
| | B 近世までの日本とアジア | | | ● | ● |
| | C 近現代の日本と世界 | | ● | ● | ● |
| | 〔公民的分野〕 | | | | |
| | A 私たちと現代社会 | | ● | | ● |
| B 私たちと経済 | | | | ● | |
| C 私たちと政治 | | | | | |
| D 私たちと国際社会の諸課題 | | | | | |

| No | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 |
|----------------------------------|---|---|---|---|---|
| 通し番号 | 教材 7 0 | 教材 7 2 | 教材 7 5 | 教材 9 3 | 教材 9 4 |
| 団体名 | 刈谷少年少女発明クラブ | 日本行政書士会 連合会 | 日本行政書士会 連合会 | キヤノンマーケティングジャパン | キヤノンマーケティングジャパン |
| 担当部署 | | 国際・企業経営 業務部 | 国際・企業経営 業務部 | 環境マネジメント推進グループ | — |
| 電話番号 | 0566-23-1161 | 03-6435-7331 | 03-6435-7334 | 03-6719-9055 | — |
| メールアドレス | | gyoumu3@staff.gyosei.or.jp | gyoumu5@staff.gyosei.or.jp | — | — |
| 教材名 | 創造性開発体験教室 「スカイツリーを作りなさい」 | 音楽を主とした著作権の基礎知識 | 「公共の福祉」と「自由」のあいだ | リサイクル活動を学ぶ | キヤノンサイエンスラボ・キッズ |
| 媒体 | その他 | インターネット | インターネット | インターネット | インターネット |
| 媒体URL | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/red/redirect_70.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/red/redirect_72.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/red/redirect_75.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/ext/ext-link_93.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/ext/ext-link_94.html |
| 形態 | 体験型 | 体験型 | 体験型 | 体験型 | 教材の提供 |
| 教材の公開・非公開 | 公開 | 公開 | 公開 | 公開 | 公開 |
| 教材利用に要する費用 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 |
| 講師派遣の可否・経費 | 可・有償 | 可・応相談 ※相談時に確認 | 可・応相談 ※相談時に確認 | 否 | 否 |
| 教材・派遣等の費用目安 | | | | | |
| 指導案の有無 | 無 | 無 | 無 | 無 | 無 |
| 時間 | 30分以内 | 50分以内 | 50分以内 | 90分以内 | |
| ページ数 (冊子の場合) | 6 | — | — | | |
| フリーワード | A4用紙などでタワーを作り、上にボールを乗せる | 音楽分野における著作権の関わり方の解説を通じて、著作権の基礎知識や学校教育と著作権の繋がりを学ぶ。 | 憲法上で保障される基本的人権（自由）を題材に法律を学ぶ。 誰もが自由に著作物を利用することができる社会はどうか等の検討課題をグループワークで討議し、各自の考えの発表を通じて、法律のマインドを学ぶ。 | リサイクルの重要性和、浮力の二つを学び、学校の勉強と社会につながりを実感する。 | 光についての複数のコンテンツがあり、様々な方面から光について学ぶことができる。 |
| 備考 | | | | | |
| 知財創造教育の三つの柱 | 知財創造教育における学習内容 | | | | |
| (1) 知的財産のきまりを知る | 人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解する (第2の [公民的分野] 2 C (1) ア (ア)) | | ● | | |
| (2) 新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する | [地理的分野] | | | | |
| | A 世界と日本の地域構成 | | | | |
| | B 世界の様々な地域 | ● | | | |
| | C 日本の様々な地域 | | | | |
| | [歴史的分野] | | | | |
| | A 歴史との対話 | | | | ● |
| | B 近世までの日本とアジア | ● | | | |
| | C 近現代の日本と世界 | ● | | | |
| | [公民的分野] | | | | |
| | A 私たちと現代社会 | | ● | ● | ● |
| B 私たちと経済 | | | | ● | |
| C 私たちと政治 | | | | | |
| D 私たちと国際社会の諸課題 | | | | | |

| No | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 |
|----------------------------------|---|---|---|---|---|
| 通し番号 | 教材 9 5 | 教材 9 6 | 教材 9 9 | 教材 1 0 0 | 教材 1 0 1 |
| 団体名 | キヤノンマーケティングジャパン | キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン | 大分キヤノン | キヤノン株式会社 | CUBIS Project |
| 担当部署 | — | — | — | 知的財産法務本部 | CUBIS事業部 |
| 電話番号 | — | 各会場へ問い合わせの為HP参照 | — | — | 082-535-5272 |
| メールアドレス | — | — | — | — | info@cubis-project.com |
| 教材名 | キヤノン環境キッズ | キヤノンキッズパーク2018 | 学校教育との交流 | 知財入門 | 知財教育用ボードゲーム「CUBIS」 |
| 媒体 | インターネット | インターネット | インターネット | その他 | その他 |
| 媒体URL | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo/uiku/program/ext/ext-link_95.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo/uiku/program/ext/ext-link_96.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo/uiku/program/ext/ext-link_99.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo/uiku/program/red/redirect_100.html | |
| 形態 | 教材の提供 | 体験型 | 体験型 | 教材の提供 | 体験型 |
| 教材の公開・非公開 | 公開 | 公開 | 公開 | 公開 | 非公開 |
| 教材利用に要する費用 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 有料 |
| 講師派遣の可否・経費 | 否 | 否 | 可・無償 | 可・無償 | 可・応相談 |
| 教材・派遣等の費用目安 | | | | | |
| 指導案の有無 | 無 | 無 | 無 | 無 | 有 |
| 時間 | 30分以内 | 90分以内 | 90分以内 | 90分以内 | 50分以内 |
| ページ数 (冊子の場合) | | | | | |
| フリーワード | 環境への理解を深め、環境を守るためにできる行動を後押しするコンテンツを掲載。 | 科学や環境が学べるパフォーマンスや写真撮影セミナー、職場体験ワークショップ、カメラ工作教室など | 科学への興味を刺激するイベントや出前教室、働くことへの関心を高める講座やインターンシップなど。 | 知的財産の基礎から、グループワークを通じて特許について考える。 | 事業活動の中で、どのように知的財産権が使われるかを、ゲームを通して体感的に学ぶ |
| 備考 | | | | | https://www.cubis-project.com/ |
| 知財創造教育の三つの柱 | 知財創造教育における学習内容 | | | | |
| (1) 知的財産のきまりを知る | 人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解する (第2の [公民的分野] 2C (1) ア (ア)) | | | | |
| | [地理的分野] | | | | |
| | A 世界と日本の地域構成 B 世界の様々な地域 C 日本の様々な地域 | ● | | | |
| (2) 新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する | [歴史的分野] | | | | |
| | A 歴史との対話 B 近世までの日本とアジア C 近現代の日本と世界 | | | | |
| | [公民的分野] | | | | |
| | A 私たちと現代社会 B 私たちと経済 C 私たちと政治 D 私たちと国際社会の諸課題 | ● | ● | ● | ● |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| No | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 |
|----------------------------------|---|---|---|---|---|
| 通し番号 | 教材 1 0 3 | 教材 1 0 4 | 教材 1 0 5 | 教材 1 0 6 | 教材 1 0 7 |
| 団体名 | 山口大学 | 山口大学 | 山口大学 | 山口大学 | 山口大学 |
| 担当部署 | 知的財産センター | 知的財産センター | 知的財産センター | 知的財産センター | 知的財産センター |
| 電話番号 | 0836-85-9942 | 0836-85-9942 | 0836-85-9942 | 0836-85-9942 | 0836-85-9942 |
| メールアドレス | ip_fdsd@yamaguchi-u.ac.jp | ip_fdsd@yamaguchi-u.ac.jp | ip_fdsd@yamaguchi-u.ac.jp | ip_fdsd@yamaguchi-u.ac.jp | ip_fdsd@yamaguchi-u.ac.jp |
| 教材名 | 授業時動画教材01 「品種登録・商標登録された農産品」 | 授業時動画教材02 「発想法・知財サイクル 卵の中身を取り出す方法」 | 授業時動画教材03 「有害情報フィルタリングの技術」 | 授業時動画教材04 「知財信託で中小企業の権利を守る」 | 授業時動画教材05 「技術力と一貫生産体制で市場を開拓する」 |
| 媒体 | インターネット | インターネット | インターネット | インターネット | インターネット |
| 媒体URL | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/ext/ext-link_103.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/ext/ext-link_104.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/ext/ext-link_105.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/ext/ext-link_106.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/ext/ext-link_107.html |
| 形態 | 教材の提供 | 教材の提供 | 教材の提供 | 教材の提供 | 教材の提供 |
| 教材の公開・非公開 | 公開 | 公開 | 公開 | 公開 | 公開 |
| 教材利用に要する費用 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 |
| 講師派遣の可否・経費 | 可・応相談 | 可・応相談 | 可・応相談 | 可・応相談 | 可・応相談 |
| 教材・派遣等の費用目安 | 可能であれば旅費実費/回 | 可能であれば旅費実費/回 | 可能であれば旅費実費/回 | 可能であれば旅費実費/回 | 可能であれば旅費実費/回 |
| 指導案の有無 | 有 | 有 | 有 | 有 | 有 |
| 時間 | 15分以内 | 15分以内 | 15分以内 | 15分以内 | 15分以内 |
| ページ数 (冊子の場合) | - | - | - | - | - |
| フリーワード | 品種登録制度、農産品の商標登録、育成者の言葉 | アイデア発想、発明、特許制度、卵の中身、発明者の言葉 | 有害情報、フィルタリング、発明、特許制度、発明者の言葉 | アイデア発想、発明、特許制度、知財信託、中小企業、技術開発 | アイデア発想、発明、特許制度、中小企業、技術開発 |
| 備考 | | | | | |
| 知財創造教育の三つの柱 | 知財創造教育における学習内容 | | | | |
| (1) 知的財産のきまりを知る | 人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解する (第2の [公民的分野] 2 C (1) ア (ア)) | | | | |
| (2) 新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する | [地理的分野] | | | | |
| | A 世界と日本の地域構成 | | | | |
| | B 世界の様々な地域 | | | | |
| | C 日本の様々な地域 | | | | |
| | [歴史的分野] | | | | |
| | A 歴史との対話 | | | | |
| | B 近世までの日本とアジア | | | | |
| | C 近現代の日本と世界 | | | | |
| | [公民的分野] | | | | |
| | A 私たちと現代社会 | | | | |
| B 私たちと経済 | | | | | |
| C 私たちと政治 | | | | | |
| D 私たちと国際社会の諸課題 | | | | | |

| No | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 |
|----------------------------------|---|---|-------------------------------------|--|--|
| 通し番号 | 教材108 | 教材113 | 教材114 | 教材115 | 教材116 |
| 団体名 | 山口大学 | 山口大学 | 山口大学 | 山口大学 | 山口大学 |
| 担当部署 | 知的財産センター | 知的財産センター | 知的財産センター (陳内担当分) | 知的財産センター (陳内担当分) | 知的財産センター (陳内担当分) |
| 電話番号 | 0836-85-9942 | 0836-85-9942 | 0836-85-9942 | 0836-85-9942 | 0836-85-9942 |
| メールアドレス | ip_fdsd@yamaguchi-u.ac.jp | ip_fdsd@yamaguchi-u.ac.jp | h-jinnai@yamaguchi-u.ac.jp | h-jinnai@yamaguchi-u.ac.jp | h-jinnai@yamaguchi-u.ac.jp |
| 教材名 | 授業時動画教材06 「アルゴリズムの事例 電子透かし技術」 | 授業時動画教材11 「地域企業を支援 大田区産業振興協会」 | 商標はもの言わぬセールスマン～その効果を体験しよう～ | これは何の商標？ちょっと見ただけでわかってしまおうおどろきの力 | これは商標権侵害？～知財裁判を体験～ |
| 媒体 | インターネット | インターネット | その他 | その他 | その他 |
| 媒体URL | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/ext/ext-link_108.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/ext/ext-link_113.html | 講師派遣によるFDを経て、手渡しする | 講師派遣によるFDを経て、手渡しする | 講師派遣によるFDを経て、手渡しする |
| 形態 | 教材の提供 | 教材の提供 | 体験型 | 体験型 | 体験型 |
| 教材の公開・非公開 | 公開 | 公開 | 公開 | 公開 | 公開 |
| 教材利用に要する費用 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 |
| 講師派遣の可否・経費 | 可・応相談 | 可・応相談 | 可・応相談 | 可・応相談 | 可・応相談 |
| 教材・派遣等の費用目安 | 可能であれば旅費実費/回 | 可能であれば旅費実費/回 | 可・応相談 | 可・応相談 | 可・応相談 |
| 指導案の有無 | 有 | 有 | 無 | 無 | 無 |
| 時間 | 15分以内 | 15分以内 | 5分以内 | 5分以内 | 15分以内 |
| ページ数 (冊子の場合) | - | - | | | |
| フリーワード | アイデア発想、発明、特許制度、電子透かし、発明者の言葉 | アイデア発想、発明、特許制度、産学連携 | ラベルの有無、商標の有無での商品の印象の違いを体験。 | 商標の一部だけ見て、商標全体を想起できるほど染み付いている商標。類似した商標にも禁止権が及ぶことを体験する。 | 判例を簡略化した教材（お菓子の商標訴訟）を元に、商標の類似、非類似を判断し議論する。 |
| 備考 | | | 媒体はPowerPoint形式。他の教材と組合せ50分授業にできます。 | 媒体はPowerPoint形式。他の教材と組合せ50分授業にできます。 | 媒体はPowerPoint形式。他の教材と組合せ50分授業にできます。 |
| 知財創造教育の三つの柱 | 知財創造教育における学習内容 | | | | |
| (1) 知的財産のきまりを知る | 人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解する (第2の [公民的分野] 2C (1) ア (ア)) | | | | |
| (2) 新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する | [地理的分野] | | | | |
| | A 世界と日本の地域構成 | | | | |
| | B 世界の様々な地域 | | | | |
| | C 日本の様々な地域 | | | | |
| | [歴史的分野] | | | | |
| | A 歴史との対話 | | | | |
| | B 近世までの日本とアジア | | | | |
| | C 近現代の日本と世界 | | | | |
| [公民的分野] | | | | | |
| A 私たちと現代社会 | | | ● | ● | ● |
| B 私たちと経済 | ● | ● | ● | ● | ● |
| C 私たちと政治 | | | | | |
| D 私たちと国際社会の諸課題 | | | | | |

| No | 51 | 52 | 53 | 54 | 55 |
|----------------------------------|--|---|---|--|---|
| 通し番号 | 教材 1 1 7 | 教材 1 1 8 | 教材 1 1 9 | 教材 1 2 0 | 教材 1 2 8 |
| 団体名 | 山口大学 | 山口大学 | 山口大学 | 山口大学 | 東京学芸大学附属竹早中学校 |
| 担当部署 | 知的財産センター (陳内担当) | 知的財産センター (陳内担当) | 知的財産センター (陳内担当) | 知的財産センター (陳内担当) | 社会科 |
| 電話番号 | 0836-85-9942 | 0836-85-9942 | 0836-85-9942 | 0836-85-9942 | 03-3816-8603 |
| メールアドレス | h-jinnai@yamaguchi-u.ac.jp | h-jinnai@yamaguchi-u.ac.jp | h-jinnai@yamaguchi-u.ac.jp | h-jinnai@yamaguchi-u.ac.jp | |
| 教材名 | 日常の隠れた不思議に気づこう！～理科的体験を課題解決に活かす力～ | 家庭科の裏側には科学がある！ | みんながウキウキするような商品開発しよう！ | 身の回りの不便に気づき、解決する商品を考えよう！ | AIと社会 |
| 媒体 | その他 | その他 | その他 | その他 | 紙 |
| 媒体URL | 講師派遣によるFDを経て、手渡しする | 講師派遣によるFDを経て、手渡しする | 講師派遣によるFDを経て、手渡しする | 講師派遣によるFDを経て、手渡しする | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyo_uiku/program/red/redirect_128.html |
| 形態 | 体験型 | 体験型 | 体験型 | 体験型 | テキスト |
| 教材の公開・非公開 | 公開 | 公開 | 公開 | 公開 | 公開 |
| 教材利用に要する費用 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 |
| 講師派遣の可否・経費 | 可・応相談 | 可・応相談 | 可・応相談 | 可・応相談 | 否 |
| 教材・派遣等の費用目安 | 可・応相談 | 可・応相談 | 可・応相談 | 可・応相談 | |
| 指導案の有無 | 無 | 無 | 無 | 無 | 有 |
| 時間 | 15分以内 | 15分以内 | 90分以内 | 90分以内 | 50分以内 |
| ページ数 (冊子の場合) | | | | | |
| フリーワード | 天ぷらの泡の正体は？ なぜ、熱い味噌汁にはフーフーするの？ など、自分自身が日常生活の中で自然現象を活用して課題解決している事実気づかせ、理科的思考力を養い課題解決力に繋げる。 | 調味料のさしすせそ、なぜその順序なんだろう？ お米を炊くときゆで卵のにおいがしない？ その解決のためには？ | 子どもが開発に携わった様々な商品の事例に触れた後、ワークショップで商品企画を行う。 | パテントコンテストの作品例などを紹介し、発明のポイントを示し課題の発見と解決する商品を発想する。 | AIと社会 人工知能の進化 |
| 備考 | 媒体はPowerPoint形式。他の教材と組合せ50分授業にできます。 | 媒体はPowerPoint形式。他の教材と組合せ50分授業にできます。 | 媒体はPowerPoint形式。他の教材と組合せ50分授業にできます。 | 媒体はPowerPoint形式。他の教材と組合せ50分授業にできます。 | |
| 知財創造教育の三つの柱 | 知財創造教育における学習内容 | | | | |
| (1) 知的財産のきまりを知る | 人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解する (第2の [公民的分野] 2 C (1) ア (ア)) | | | | |
| (2) 新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する | [地理的分野] | | | | |
| | A 世界と日本の地域構成 | | | | |
| | B 世界の様々な地域 | | | | |
| | C 日本の様々な地域 | | | | |
| | [歴史的分野] | | | | |
| | A 歴史との対話 | | | | |
| | B 近世までの日本とアジア | | | | |
| | C 近現代の日本と世界 | | | | |
| [公民的分野] | | | | | |
| A 私たちと現代社会 | ● | ● | ● | ● | ● |
| B 私たちと経済 | ● | ● | ● | ● | |
| C 私たちと政治 | | | | | |
| D 私たちと国際社会の諸課題 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------------------------|---|--|--|--|--|
| No | 56 | | | | |
| 通し番号 | 教材 1 3 6 | | | | |
| 団体名 | 特許庁 | | | | |
| 担当部署 | 企画調査課 | | | | |
| 電話番号 | 03-3592-2911 | | | | |
| メールアドレス | PA0960@jpo.go.jp | | | | |
| 教材名 | 新しいモノ・コトを楽しく創る知財創造教育 未来を創る授業ガイド | | | | |
| 媒体 | インターネット | | | | |
| 媒体URL | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyoku/program/red/redirect_136.html | | | | |
| 形態 | 教材の提供 | | | | |
| 教材の公開・非公開 | 公開 | | | | |
| 教材利用に要する費用 | 無料 | | | | |
| 講師派遣の可否・経費 | 否 | | | | |
| 教材・派遣等の費用目安 | — | | | | |
| 指導案の有無 | 有 | | | | |
| 時間 | 50分以内 | | | | |
| ページ数 (冊子の場合) | 292 | | | | |
| フリーワード | 小中高等学校の先生などを対象にした知財創造教育を実践できる指導案、事例集。小学8教科、中学6教科、高校11教科の指導案、事例を紹介。 | | | | |
| 備考 | | | | | |
| 知財創造教育の三つの柱 | 知財創造教育における学習内容 | | | | |
| (1) 知的財産のきまりを知る | 人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解する (第2の [公民的分野] 2 C (1) ア (ア)) | | | | |
| (2) 新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する | [地理的分野] | | | | |
| | A 世界と日本の地域構成 | | | | |
| | B 世界の様々な地域 | | | | |
| | C 日本の様々な地域 | | | | |
| | [歴史的分野] | | | | |
| | A 歴史との対話 | | | | |
| | B 近世までの日本とアジア | | | | |
| | C 近現代の日本と世界 | | | | |
| | [公民的分野] | | | | |
| | A 私たちと現代社会 | | | | |
| B 私たちと経済 | ● | | | | |
| C 私たちと政治 | | | | | |
| D 私たちと国際社会の諸課題 | | | | | |